

取扱説明書

*ご使用前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

S Nolan-Xlite X803RS ①/④

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

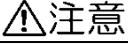
*この商品を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

ノーラン X-lite ヘルメット 	サイズ		商品NO.
	S (54cm - 56cm) L (59cm - 60cm)	M (57cm - 58cm) XL (61cm - 62cm)	X-803RS ULTRA CARBON

■ご用前に必ずご確認ください■

- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。
- ※ 本品及び本書に記載された商品は予告無く価格、仕様等変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 想定した安全性能を発揮できない状態になる可能性があるため、ヘルメットの分解や塗装など改造をしないでください。万が一それにより不具合が生じた場合、当社では一切の責任を負いませんのでご了承ください。 ・ 転倒や落下などにより1度でも衝撃を受けたヘルメットは外観上の異常が無い場合でも使用しないでください。本来の衝撃吸収能力を発揮せず、重大な事故につながる恐れがあります。 ・ ヘルメットの汚れは薄めた中性洗剤で拭き取ってください。ヘルメットの手入れに不適当な洗剤、消毒剤、溶剤系のクリーナーなどを使用しないでください。ヘルメットの衝撃吸収材が傷んでしまい、本来の衝撃吸収性能が発揮できない状態になる可能性があります。 ・ 高温となる場所に長時間放置しないでください。衝撃吸収材が変質して、本来の衝撃吸収性能を発揮しない場合があります。
 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全かつ快適な走行環境を確保するためにも、ヘルメットは必ず頭のサイズに合った物をお選びください。特に大きすぎるヘルメットは、転倒の際に脱落などの危険もあり、大変危険です。 ・ 万が一転倒した際に怪我をする恐れがあり、大変危険ですので、走行前に内装やシールドが正しく固定されていることを確認し、ヘルメットが脱落しない様ご紐をしっかり締めて正しく着用の上走行してください。
 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルメットは経年劣化の劣化等により、新品と同じ性能を発揮できない状態になる場合があります。そのため製品安全協会のSGマークには、耐久性を考慮して《購入後3年間》*の有効期限を定めています。有効期限の過ぎたヘルメットは保護性能を発揮せず、重大な事故につながる恐れがあります。たとえ正常な使用方法であったとしても補償の対象外となります。 <p>*商品の保証期間ではありません。</p>

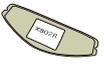
注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ オートバイレースやサーカスなどの、特殊なご使用方法をされている場合はSGマーク補償制度の対応外となりますのでご注意ください。 ・ カビや悪臭が発生する可能性がありますので、雨や汗などで濡れた場合や湿った場所などでの放置はしないでください。
 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ ツヤ消し色の部分はコンパウンド入りのクリーナーなどで拭くと風合いが失われる可能性があるのでご注意ください。
 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内装のホックを外す時はホックの近くを持ち丁寧に行ってください。 ・ 内装を洗濯する場合は、中性洗剤を使用し30℃以下の水で手洗いし、直射日光を避けて陰干ししてください。

本商品の特徴

- MotoGP や SuperBike などのレースシーンで活躍するハイパフォーマンスモデル。
- シェル材質にカーボン・ケブラー・グラスファイバーコンポジットを採用し、軽量化と耐衝撃性を高次元にバランス。
- エアエクストラクターとアジャスタブルリヤスポイラーを装備し、高速走行時の空力性能を向上。
- 内装は外して洗濯可能。
- MFJ 公認規格ヘルメット。

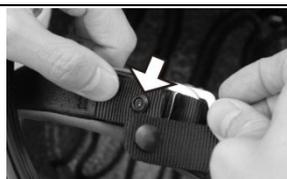
商品内容

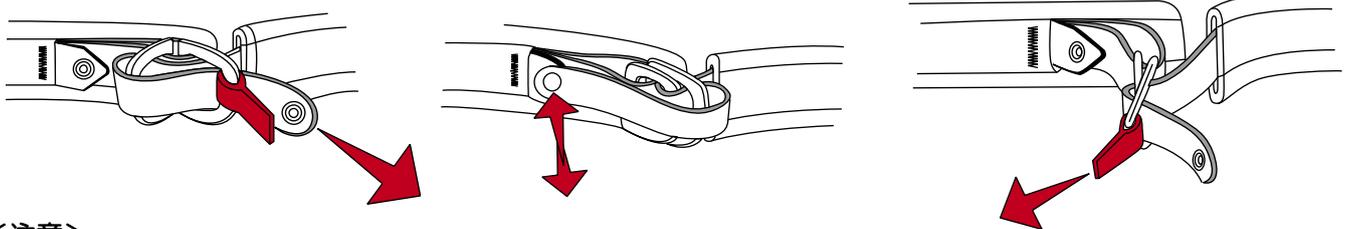
NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ヘルメット本体		1	②	保護袋		1
③	曇り止めピンロック (PINLOCK®) クリア ※黄色の保護フィルム付き		1	④	プレスディフレクター	大/小2種類	1SET
⑤	取扱説明書		1	⑥	X-Lite LUBRITRIM (ふちゴム保護剤)		1
⑦	リアスポイラー-SET		1	⑧	スポイラー工具		1

※補修品および、オプション品は弊社 WEB サイトをご参照ください。

取扱方法

<ヘルメットの装着>

		
1.左右のあご紐をそれぞれしっかり持ち、少し広げる様にして装着します。	2.あご紐をDリング2個ともに通します。	3.あご紐を折り返し、赤いストラップが付いたDリングに再び通します。
		
4.あご紐を矢印方向に引っ張り、締め具合を調整します。ヘルメットを軽く動かして、位置が大きくずれない事を確認します。	5.あご紐の余った部分は折り返してスナップで留めます。	6.緩める場合はスナップを外し、赤いストラップを矢印方向に引っ張ります。

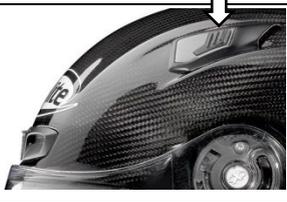


<注意>

あご紐に付いているスナップボタンは、あご紐が正しく固定された後の、紐端部が走行時にバタつかない様にするためのものです。ヘルメットを固定するためのものではありません。

<エアインテークの操作>

- あご部分から外気を取り込み、走行風をシールド内面の曇りを軽減させます。
- トップ部分から走行風を取り込み、ヘルメット後方のアウトテークから排出します。

		
1.レバーを下方方向に下げると開き、上げると閉じます。2段階になっており、1段階目は、上写真の様に、シールドに沿ってエアが流れます。2段階目（全開）は、口元にエアが流れます。	2.レバーを下方方向に下げることによって開きます。雨天の場合は閉じた状態でご使用ください。	3.矢印部分を押しすることで前方方向が開きます。雨天の場合は閉じた状態でご使用ください。

<レーストラックエアロダイナミックスポイラー(RAS)>

・計算流体力学の研究とMOTOGPライダー等のフィードバックにより開発されたレーシングスポイラーは、高速走行時の安定性を向上します。スポイラーは、二人乗りなど乗車状況に合わせて、脱着が可能です。



1. 付属のツールをサイド部に挿入し、スポイラーのツメが外れるまで持ち上げます。反対側のサイド部も同様に外します。



2. RASの上部を引き上げて、ツメを外しヘルメットの後ろに向かってわずかに回します。



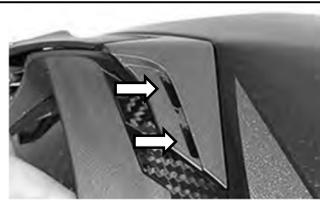
3. 下サイド部のツメを外します。

※RASは、サーキットでの使用を目的に設計されています。2人乗りの際には使用しないでください。また、洗浄する場合は、中性洗剤のみを使用し、直射日光を避け、常温で乾燥させてください。

<アジャスタブルリヤスポイラーの取り付けと操作>



1. トップ側部品を、ツメの位置を合わせて、上から押しこむように固定します。



2. サイド側部品も、ツメの位置を合わせて、差し込んで固定します。

<ご注意>

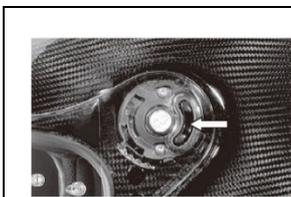
トップ部及びサイド部の部品が外れてしまわないか、部品を軽く引っ張り、確実に固定されていることを確認してください。



<スポイラーの操作>

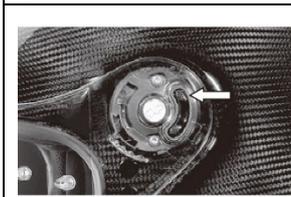
後方のスポイラーを矢印方向に引き出すことができ、高速走行時の空力性能を向上します。

<シールド・ダブルアクション操作>



◆通常位置（ボタンは中立の位置）

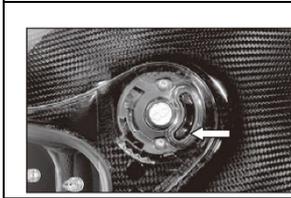
シールドの開閉が行えます。シールドを下げた状態で完全に閉まります。



◆シールド微開位置（ボタンの上側を押した位置）

シールドを下げた状態で約2mm隙間を保持します。走行風を取り入れたい時や、曇りを防止したい時に効果的です。

※ボタン操作はシールドを上げた状態で行ってください。



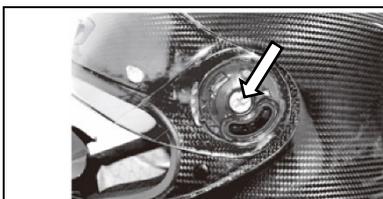
◆ロック位置（ボタンの下側を押した位置）

全閉時にシールドをヘルメットに圧着させ、密閉度を高めます。スポーツ走行などで高速走行する際にシールドの浮き上がりを防止します。

※ボタン操作はシールドを下げた位置で、シールド面を手で押さえた状態でボタンを押してください。

※解除する場合はボタン上側を押し、通常位置にした状態でシールドを上げます。

<シールドの脱着>



<取り外し方>

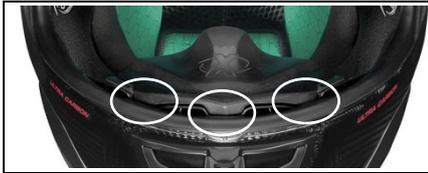
1. シールドを全開の位置まで上げます。
2. シールド脱着ボタンを押します。
3. シールド脱着ボタンを押したままシールドを外側へ引きます。

<取り付け方>

1. 全開の位置にシールドを合わせます。
2. シールド内側のツメ2か所を、シールドメカニズムの溝に差し込み、シールドを閉める方向に軽く回転させます。脱着ボタンがカチッと上がれば、取り付け完了です。

＜ブレスディフレクター取り付け＞

息がシールドに吹きかかる事を軽減します。



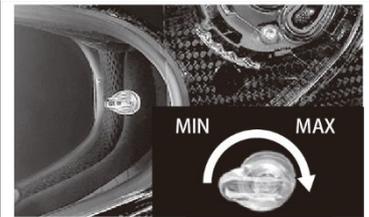
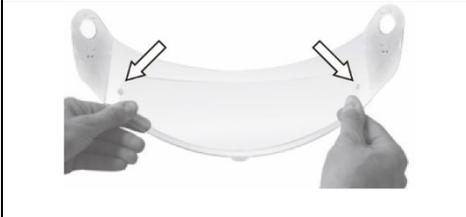
1. 3か所の爪部分を下方方向に押し込み、取り付けます。

※ヘルメットを持つ際に、チンガード部分をつかむと外れる事がありますのでご注意ください。

＜ピンロックシートの取り付け＞

ピンロックシートは中空状態をつくることで、シールド内が曇らないPINLOCK社の特許アイテムです。

シート表面に黄色い保護シールドが貼り付けられています。(この面がヘルメット内側)。使用時には剥がしてください。



1. ピンロックシートのシリコンの凸部分がシールド面に側です。シールド内側のピン部分にピンロックシールドの切欠き部分を合わせ両側取り付けます。

2. シールドを大きく広げながら装着するのがコツです。シートのシリコン部とシールドが密着するように位置を調整します。

3. ピンロックシートは消耗品です。シートにガタつきやスキマが空いてきた場合は、コインなどを使用して回転させ、張り具合を調整してください。

※ピンロックシールドは、キズが付きやすいため、シールド面を直接布で擦ったりしないでください。

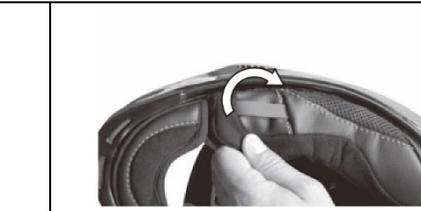
※使用摩擦により、調整してもスキマが空いてしまう場合は交換時期です。

※汚れた場合は直接布等で拭かず、水を流しながら軽く拭き取る事で汚れを取る事が出来ます。

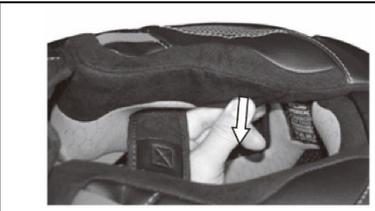
＜内装の取り外し＞



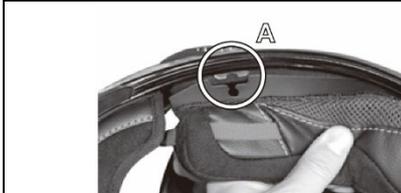
1. チークパッドを取り外します。赤いストラップを静かに引き、ロックを開放します。



2. チークパッドの前方を持ち、外側方向に回し、内側のフックを外します。



3. チークパッドの後部を内側に引きホックを外します。



4. チークパッドの前方を引き、A部分の抜き、チークパッドを取り外します。



5. センターパッド後部を外します。ホック2箇所。



6. センターパッドの前頭部分を外します。3か所の爪の部分を引き張り、外します。

■SG マーク被害者救済制度

SG マークは、製品安全協会が定めるSG基準に適合するものとして認証された製品に表示される安全・安心マークです。SG マーク付きヘルメットの欠陥により人身事故が発生したときは賠償措置が講じられます。ただし、プロオートバイレースやサーカス等の特殊な使い方をしていない場合や、シールド等の付属品の欠陥による事故の場合の負傷等は、賠償の対象になりません。また、SG マークには、ヘルメットの耐久性等を考慮して、「購入後3年間」との有効期間を定めています。3年以内であっても、一度でも衝撃を受けたヘルメットや、改造されたヘルメットは外観に異常が無くとも性能が低下していますので絶対に使用しないでください。

・SG 制度に関するお問い合わせ

一般財団法人製品安全協会

TEL 03-5808-3300 〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪 2F Email mail@sg-mark.org

・SG マーク製品による事故の場合 消費生活製品PLセンター TEL 0120-11-5457

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <https://www.daytona.co.jp>

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで
製造元: Nolangroup S.p.A. (イタリア)